

学校と地域を結ぶ太鼓活動

～地域に根づいた活動を通じて～

【宇部市 厚東中学校区】

地域の概要

厚東中学校区は、宇部市の北東部に位置しており、二俣瀬小学校区と厚東小学校区からなっています。中心には水流豊かな厚東川が流れ、霜降山をはじめとした自然豊かな風景が広がっています。

両校区とも古い歴史をもち、由緒ある神社やお寺、遺跡などが点在しています。

人口	3,301人	
世帯数	1,511世帯	
対象校及び 児童生徒数	厚東中学校	58人
	二俣瀬小学校	39人
	厚東小学校	68人

組織の内容

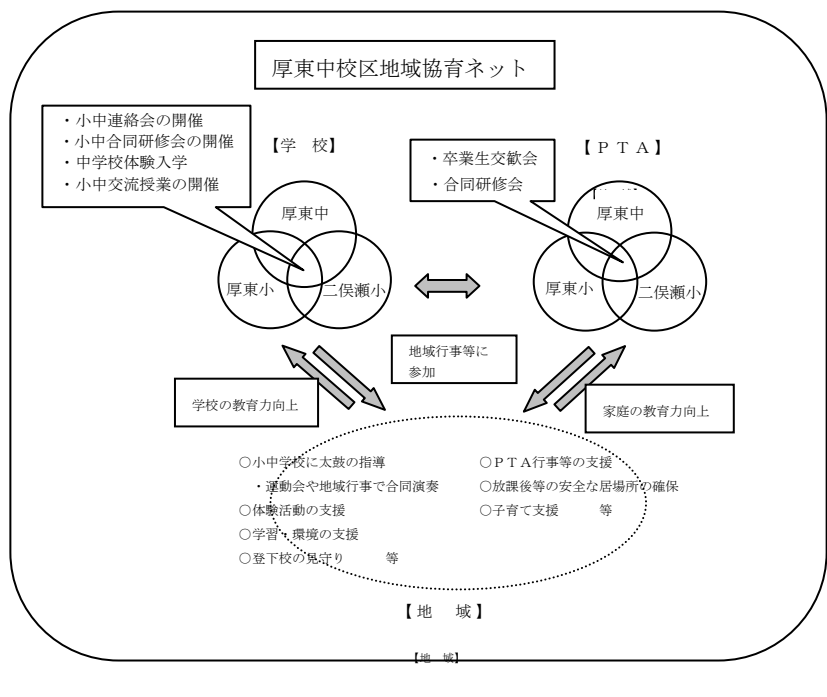
平成25年度から、宇部市内のほとんどの小・中学校がコミュニティ・スクール制度を導入したことにより、各学校に学校運営協議会が設置されるとともに、「うべ協育ネット」の構築に向け取り組んでいます。厚東中学校区においても、それぞれの小・中学校に学校運営協議会が設置され、3つの運営協議会が「うべ協育ネット」の推進母体となっています。

学期ごとに1回の会議を設け、学校や地域の課題を共有するだけでなく、9年間を通じた子どもの育ちに地域全体で取り組むための話し合いをしています。

また、それぞれの講演会や地域参観日に参加するなどして、小小連携や小中連携を図るとともに、地域間の交流も深めています。

二俣瀬地区、厚東地区とも、子どもたちを地域で育てていくという思いは強く、放課後子ども教室や子ども会活動でも、地域の方がとても熱心に指導・支援しています。

今後も学校や地域の連携はもとより、行政も一体となって子どもたちを見守り育てていく仕組みづくりを進めていきます。



特色・重点的な取組

厚東中学校区の共通の取組として太鼓活動があり、学校や地域の連携を図るためのツールとして重要な役割を果たしています。学校行事に地域の方が、地域行事に児童生徒が太鼓演奏で参加しており、お互いの行事を盛り上げています。

また、小小連携の取組としては、共通指導マニュアルを作成しているほか、地域協育ネット推進協議会の委員が各学校の公開授業や地域参観日などに参加し、学校や児童生徒の様子を参観することによって情報や課題を共有しています。

主な活動の紹介

【太鼓活動】

厚東中学校生徒有志で結成されている「厚東中夢太鼓」は、昨年度に続き、山口県の代表として、山口市で開催された「全国中学校総合文化祭」に出演しました。

地域の方の温かい支援や協力が生徒たちのエネルギーとなり、迫力ある演奏は多くの方に感動を与えました。

また、運動会では「厚東中夢太鼓」の演奏に加え、「二俣瀬の樽太鼓」や「厚東らぶ太鼓」との共演、小学校の運動会での演奏や小学生に対する中学生による太鼓指導など、ますます活動が広がっています。

二俣瀬小学校でも一昨年から太鼓活動が始まっており、地域の方の熱心な指導の下、練習に励んでいます。

今年度も市の音楽祭や地域行事の二俣瀬ふるさとまつりに出演しました。特にふるさとまつりでは、小学生のかわいくも力強い演奏に会場が盛り上がりました。

また、二俣瀬小学校出身の中学生が小学校に来て、後輩に熱心に太鼓の指導をしました。

厚東小学校では、竹太鼓を中心に太鼓活動が行われており、ここでも地域の方の指導により練習をしています。

今年度も、地域との合同運動会やふるさと祭りの前夜祭で演奏を披露しました。毎年、運動会の前に小学生・中学生・地域の方による合同練習会を実施するので、息の合った力強い演奏となりました。

地域の方は、演奏を通して子どもたちの成長を感じ、目を細めて聞き入っていました。



全国中学校総合文化祭



中学生による太鼓指導
～二俣瀬小学校にて～



地域との合同運動会

成果と課題

これまでの太鼓活動を通じた学校と地域の連携は、本年度、各学校に学校運営協議会が設置されたことにより、更に進んでいます。

児童生徒は、指導者をはじめとして、地域や保護者の方が様々な形でかかわってくださることに感謝の念を深め、自尊感情も高まっています。

また、地域行事に積極的に参加することにより、太鼓を通して地域とのつながりができ、地域と一体となった活動を継続的に行っています。

今後の取組

「うべ協育ネット」を推進していくには、コーディネーターの存在が欠かせません。

現在、厚東中学校区では小・中学校で事務局を持ち回りで担当していますが、更に活動を広げ、深化させていくために、コーディネーターの必要性を感じています。

今後は、コーディネーターの養成にも力を注ぎたいと考えています。